

全司法労働組合青年協議会発行「時の窓は、青年みんなに配りましょう」



ときのまど

## 時の窓

No.226



【青年協HP】  
※時の窓バック  
ナンバー掲載



【青年協からの新  
採用メッセージ&  
インタビュー動画】

## 職場での「つながり」を大切にしよう！

## 全司法青年協議会第31回定期総会

全司法青年協は、8月28日（土）に第31回定期総会をオンラインで開催しました。代議員・オブザーバー等、合計60名が参加し、2021年度運動方針案をはじめとした全ての議案について、全会一致で可決しました。また、2022年の「全国青年友好祭典」を新潟県の越後湯沢で開催することが確認されました。

### 複数名参加、子どもと一緒に参加など オンラインのメリット活かす総会へ

今回の総会は、オンラインでの開催となり、総会議長に赤根勇輝さん（香川）、副議長に小田春香さん（福岡）を選出して開会しました。

執行部を代表して、岡野議長が挨拶を行い、「今年もオンライン開催とした。オンライン開催も悪いことばかりでなく、1支部から複数名参加できたり、子どもと一緒に参加できるなど、メリットは大きい。今日の内容を少しでも持ち帰り、ぜひ職場や組合活動に活かしてもらいたい。」と語りました。その上で、「裁判手続のIT化や司法行政部門でのオンライン化が急ピッチで進められてきており、職員端末からのインターネット接続、実務講義案のデータ化が実現するなど、職場や生活を巡って様々な変化があった中で、職場や青年活動はどうだったかなど、実態を紹介して意見を交わすなど、忌憚ない意見交換をしてほしい」と呼びかけました。



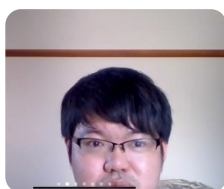
### 新事務局長に廣瀬旅人さん(愛知)、新事務局次長に末政かなえさん(大阪)を選出

総会へは全司法函館支部出身の森慧佑さんが運営委員長を務めている国公青年フォーラムと全司法本部の中矢正晴委員長から連帯と激励の挨拶を受けました。

全体討論では、のべ31本の発言があり、短い時間でありながらも活発な討論が行われました。

新たな青年協三役には、事務局長には廣瀬旅人さん（愛知）、事務局次長には末政かなえさん（大阪）が選出されました。

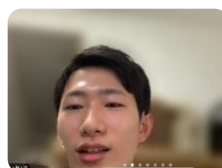
### 2021年度運動方針案 在宅勤務、総研生、新採勧誘などを討議



在宅勤務及び別室勤務について、部課室で行える業務に差があること、裁判部の事務官は在宅で行える業務がほとんどないとの発言や別室での勤務は管理職員しか活用していないとの発言がありました。また、在宅勤務の指針が示されていないために、効率的な在宅勤務の実施が行えていないといった事情も明らかとなりました。



宿日直の関係では、17時以降の電話交換業務が負担となっている庁があることが明らかになりました。各地域の運用状況も紹介され、業務の必要性について検討するための良い材料が集まりました。



新採勧誘については、オンライン飲み会やコロナ対策に十分配慮して座談会を実施したり、新採用職員一人一人と個別に話をする機会を持つようにしているなど、コロナ禍の状況でも創意工夫をした勧誘活動が紹介されました。



総研生の関係では、門限が早まったことや参集の連絡が遅いことによって、引っ越しの要否や内見の段取りをする時間がなく、着任にあたって厳しいスケジュールの中、引っ越しの準備をせざるを得なかったとの発言やオンライン研修では、指導が十分に受けられていないのではないかといった発言もありました。

**田中事務局長の  
総括答弁(一部抜粋)**

「不慣れな場所に異動になったり、在宅勤務等で周りに人がいなかったりと不安を感じる青年が多くいる。そのときに『組合員』であることで、職場の状況を知ることができたり、青年同士の交流のきっかけになったりつながりをさらに深めることができる。全国で活動する皆さんとの『つながり』をさらに大きく広げて、大切にしていき、要求の前進、組織の強化・拡大に向けて、それぞれの持ち場で、力を合わせていくことを確認して総括答弁とします。



**アタック  
チャ〜ンス**

～各議案の採決結果～

第1号議案 (運動方針案)	賛成29	保留0	反対0
第2号議案 (一般会計予算案)	賛成29	保留0	反対0
第3号議案 (特別会計予算案)	賛成29	保留0	反対0

議長団のお二人  
お疲れ様でした!!



討議を和ませてくれた  
赤根議長



的確な質問で場をつないだ  
小田副議長

**オンライン懇親会**

定期総会後には有志でオンライン懇親会を開催し、パネルクイズで有名な「アタック25」を参考にゲームを行いました。クイズは大いに盛り上がり青年同士の交流を深めました。なかなか全国規模で集まれない中、青年同士が顔を合わせる機会は重要だと感じました。※最後は「アタックチャンス」を合言葉に団結しました!



**青年協全国統一レク表彰!**

全国統一レクとして企画した、「インスタ映え選手権」と「S-1グランプリ」(川柳)の表彰を行い、最優秀賞には札幌支部、和歌山支部の作品が選ばれました。

「インスタ映え選手権」の表彰結果

●「インスタ映え選手権」  
【少人数部門】

《最優秀賞》

札幌支部 29票

《最終審査対象作品》

福岡支部 13票

九州地連 9票



インスタ映え選手権 応募作品(最終審査投票)  
<https://forms.gle/WkJ2m4RMFkGyBYA>

「S-1グランプリ」の表彰結果

《最優秀賞》

テーマ: 青年・裁判所あるある

(和歌山支部)

月収を 超え消すに迷う 印紙額

ペンネーム えびフライ 18票

《最終審査対象作品》

テーマ: 青年・裁判所あるある

(札幌支部)

郵券の 金額合わず 肝冷やす

ペンネーム Two years 17票

テーマ: 青年・裁判所あるある

(札幌支部)

裁判所!? 裁判官じゃないんです

ペンネーム BMI太郎 14票

S-1グランプリ

応募作品(最終審査投票)

<https://forms.gle/U5uGAMLcaR8pcvx06>

